

-Tou Hou Project FanBook vol. 3-

Vol. III



パチュリー・ノーレッジの
幼な妻計画

Patrouli Knowledge
Juvenile a bride Project



しかたし
驚いたし

お前が私に
頭を下げるとはな

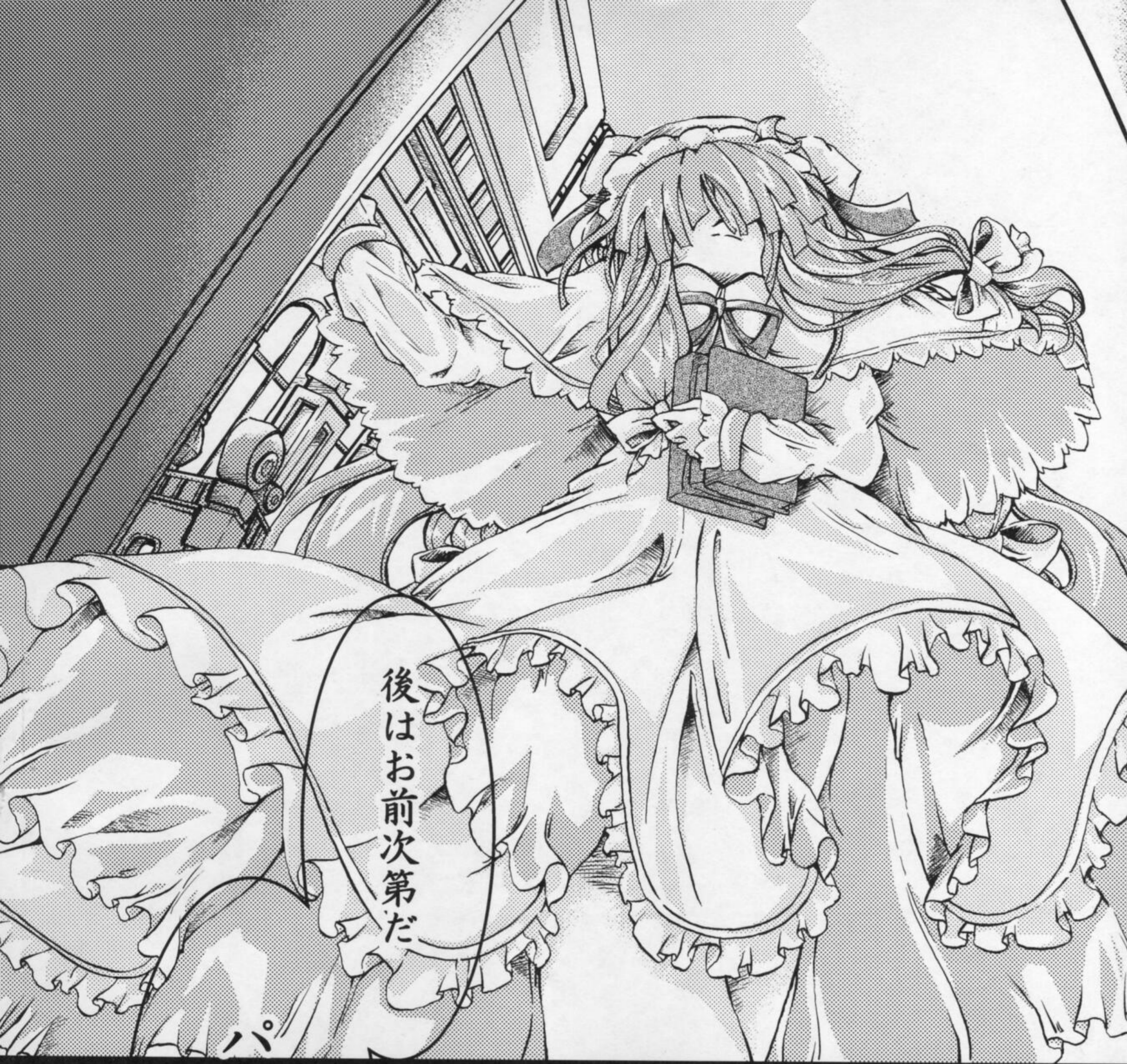
どういう風の
吹き回しだ？

……貴方には
関係無いでしょう

……ま
それもそうだな

手は貸してやった





後はお前次第だ



パチユリー

- Patcouli Knowledge Juvenile a bride project -

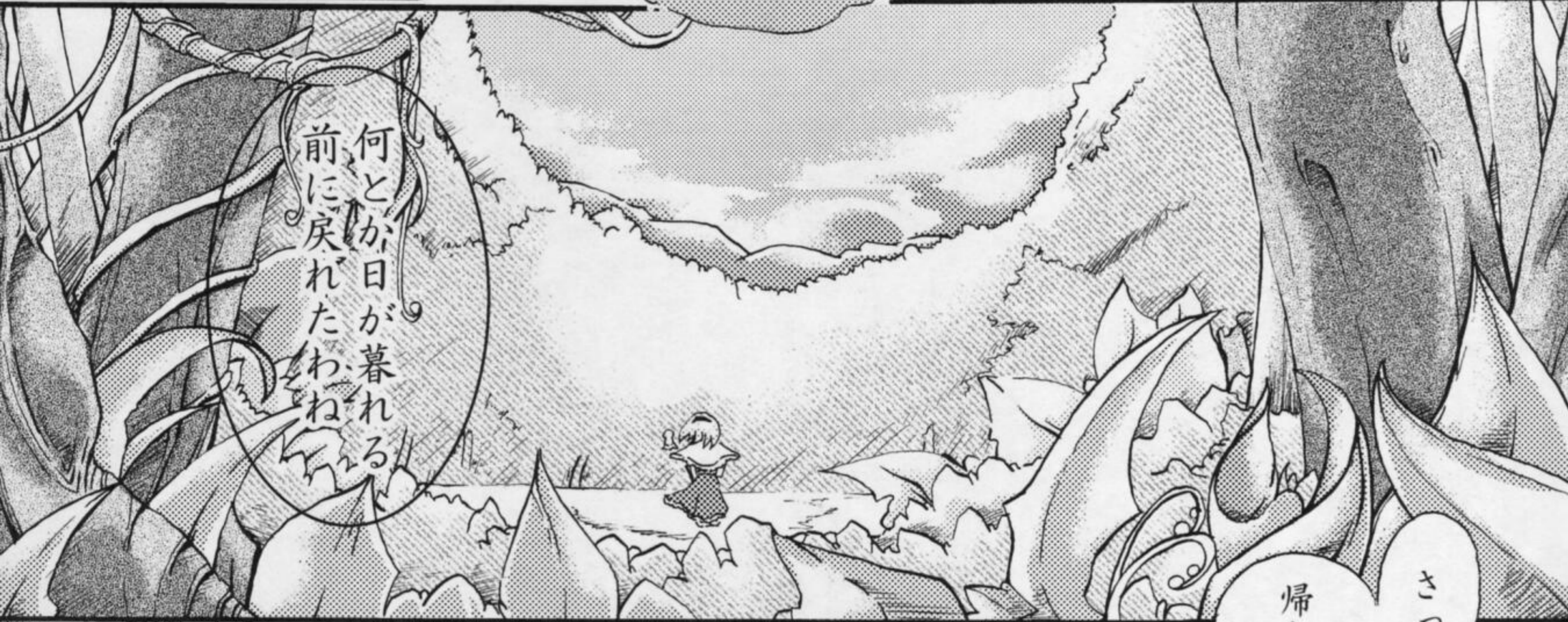


よっ

こっ

しよっ

ふいー…



何とか日が暮れる
前に戻れたわね

さっ

帰りましょう





あら？

青色のリボン？

どうやら



パチヨリーが
来てるみたいだね

それは
二人だけの
秘密の合図



互いが留守にしている時
パチユリは—青色のリボン—
私は—赤色のリボン—を
目の付く場所に結ぶ事で

—私はここに居ます—
自身の存在を相手に
知らせる手段として
二人で決めたもの

…まあ
元の原因は
アイツなんだ
けど

こんな事
するのよ。

ただいま—
ア—
いらっしや—

カチ

あの後確か
半日近く
拗ねられたっけ…

実はパチユリでした
と言う事があったから
決めた事だったり

前に一度—
理沙かと思つて
奇襲をかけた時

お帰りなさいませ
ご主人様

お食事になられますか？
それとも
お風呂に入られますか？

おす



何て格好
してるの
パチユリーっ!!

えっ?
えっ?



ちゅあ
待つか!!

あっ
そうよね
「ここはやっぱり
「それとも
わ・た・し」よね

誰に吹き
込まれたか
言いなさい



ま...

魔理沙...



馬鹿のクセに
奇襲なんて
やってくれるじゃない

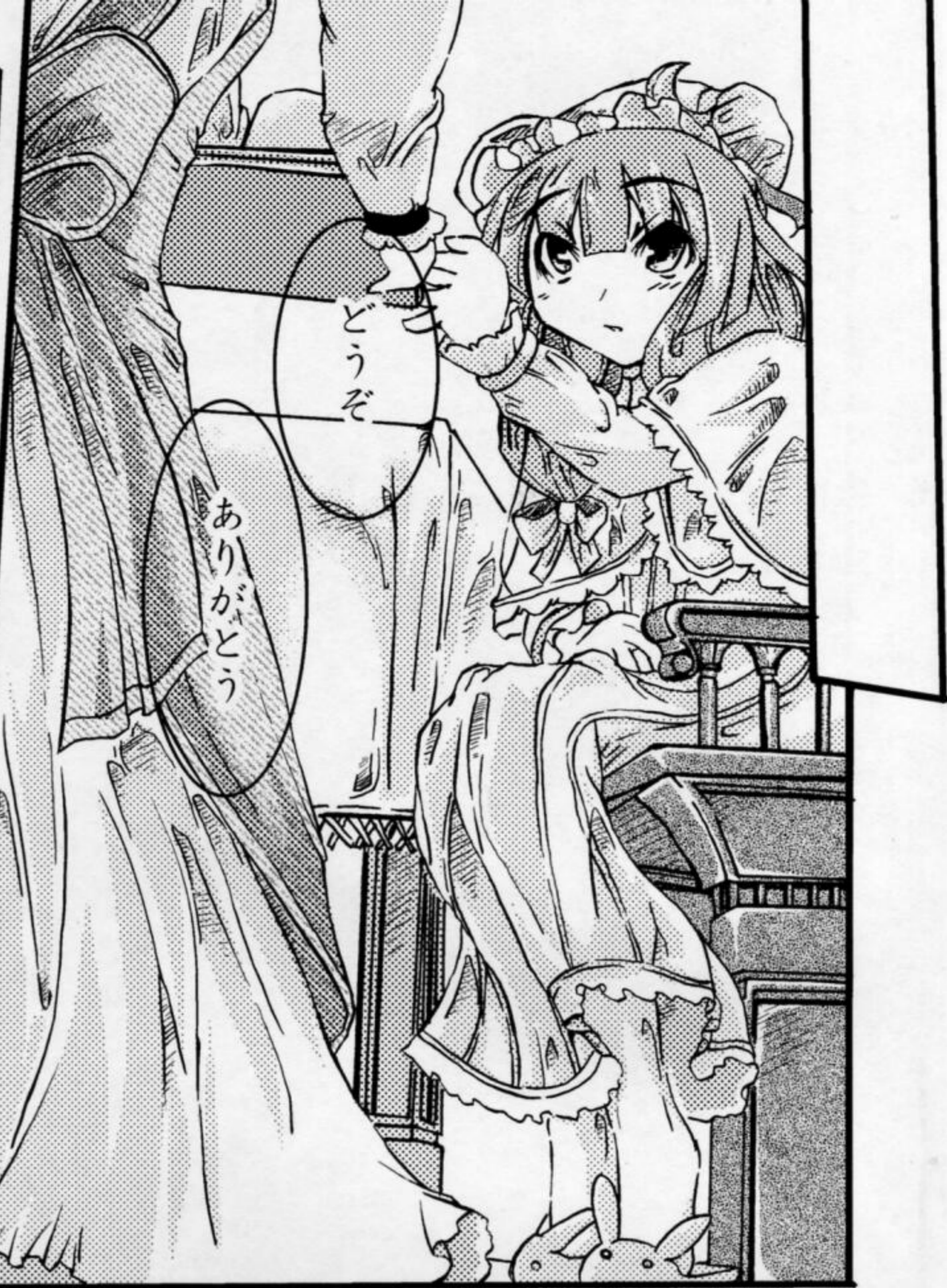
あたいたい
散歩してた
だけなのにーっ!!!

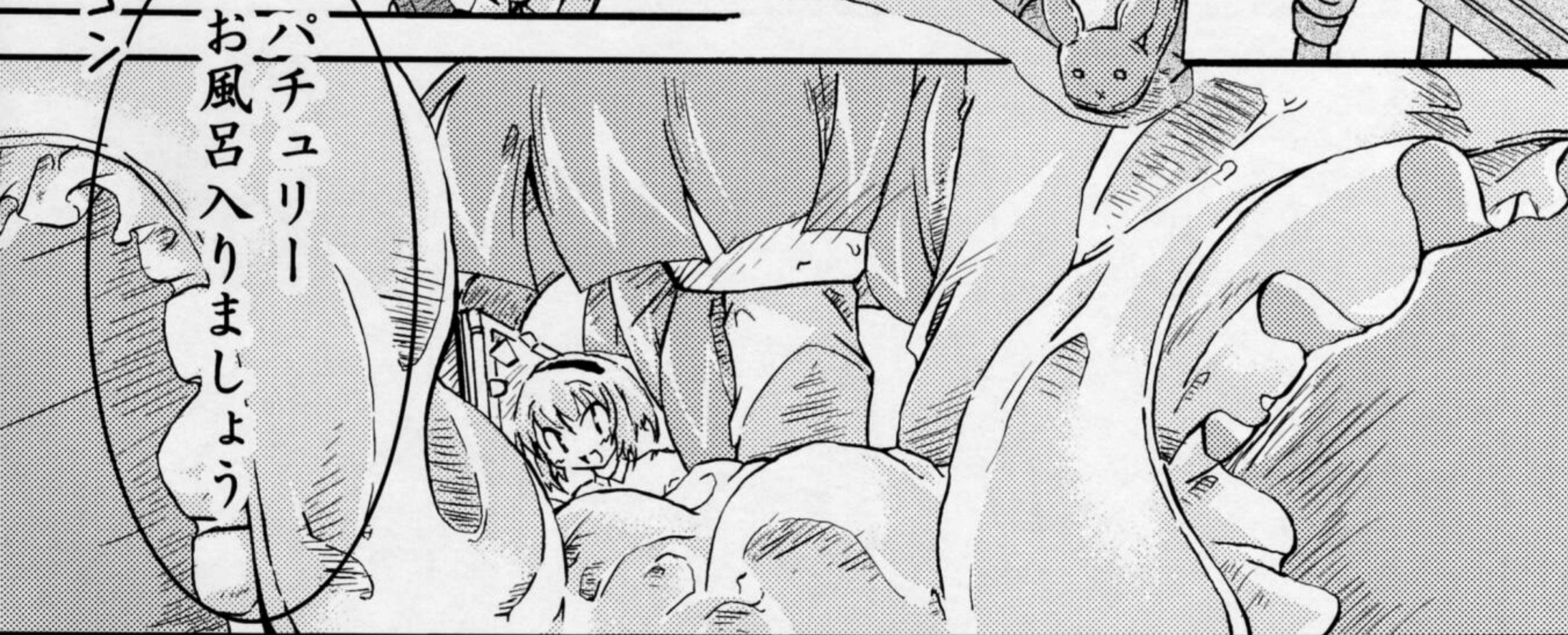


ん?
ちよつと白黒馬鹿
殲滅追尾弾を
50発撃つただけ
だから気にしないで

アリス?
何してるの?

全部
こぼさず







はっ...はいっ!
なんでしゅう?

あ...
いや...

お風呂沸いたから
一緒に入りましょうって
誘いに来ただけ

パチュリー
止めとく?

あっ...

うっ...



よっ...
宜しく
お願いします...

こちらこそ?

じゃあ外で待ってるから
準備できたら来てね

はっ...
はいっ...



あ...



それなのに何で
あんなにも驚くの？



いつも一緒に
お風呂に
入ってるじゃない



まさかっ



魔理沙がパチュリーに何かした？



明らかに

おかしー



あいつなら
ありえる

手遅れになる前に

殺るか!?

あの格好も
魔理沙に吹き
込まれたって
言ってたし

アリスー
私準備
できたー!



……って
何やってるの?

あっ……うんっ!
そ……そうねっ!
入りましようかっ



?
うん……



はふう

ア...

ホ

あの格好以外は
いつものもの
パチユリよねえ...

様子が違うってのは
私の考えすぎ
だったのかしら？

あっ...

アリスっ

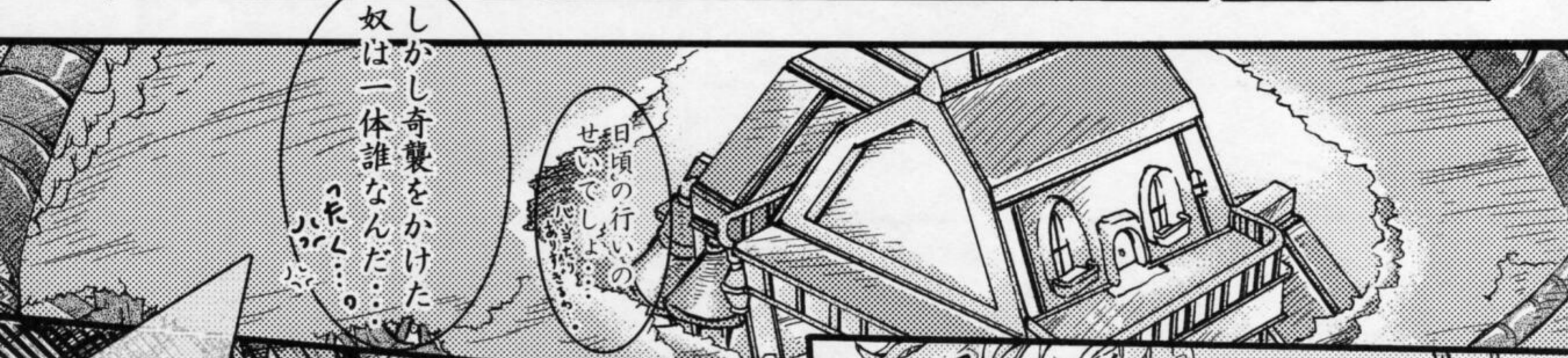




うええ〜…
苦え〜…

薬だもの
そりゃ苦いわよ

傷を治す為なんだから
文句言わずに食べて



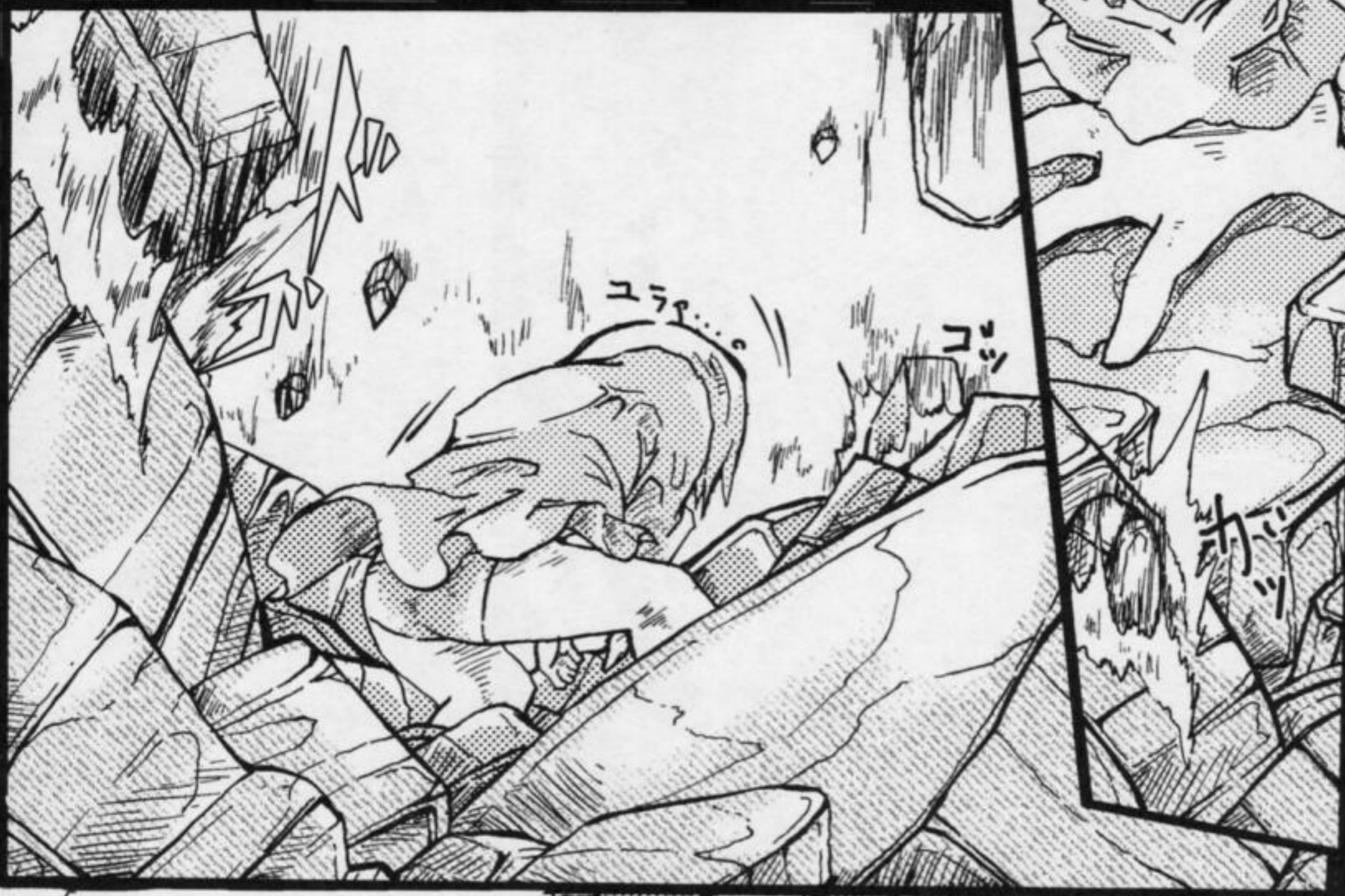
日頃の行いの
せいでしょ…

しかし奇襲をかけた
奴は一体誰なんだ…

ハル…



アハ
アハ



ぎゃあああああああ
壁がああああああ
!!!!
!!!!



霧雨魔理沙

散り行く覚悟は

出来てるか？

でかいじゃない

はっ…

はいっ!?



ネタはごまんとあるのよっ
今更しらばっくれるなっ!



この白黒っ!
アンター一体何を企んでるのよっ

何をって何をだよっ



アリス
待ってっ!!

ホッ

ホッ



私が原因なの



悪いのは私...



パチュリー!?
あなた凄く咳き込

聞いてアリスっ!
魔理沙は悪く無いの



なっ……

なっ……

今日の一番大事

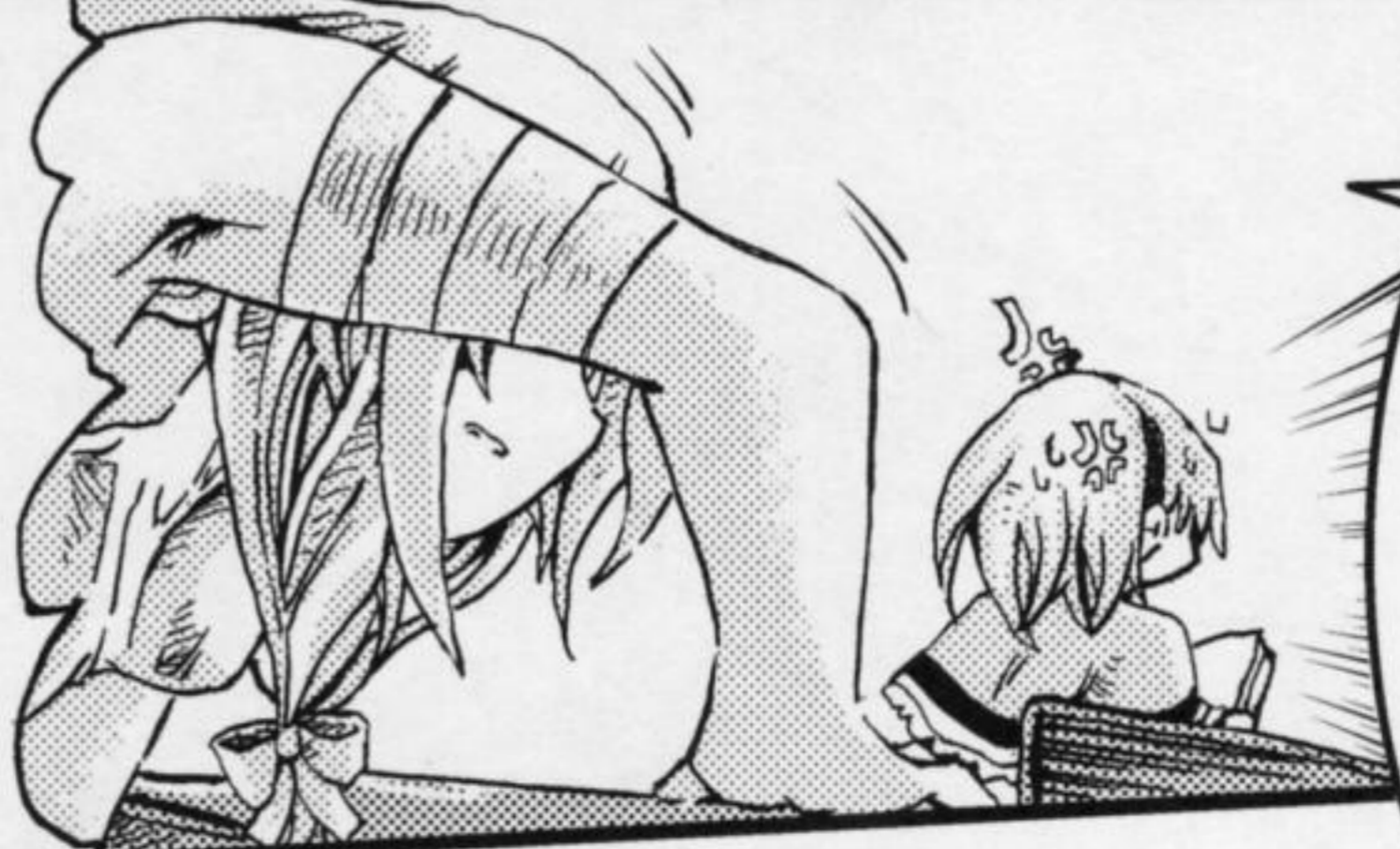
なっ……!!

何じゃあああ!
こりゃあああ!



おいおいそいつあ
聞き捨てならねえなあ

スク水エプロン
ネコ耳エプロン
裸エプロン!?
ただの変体本
じゃないのっ!!



”先人達が築き上げた
ケランド・ヒストリー
偉大なる歴史“

後世へと繋がる様
想いや願いが込もった書物
言うならそれは

英雄譚だ

ロマン

で

パチュリーは何で
こんなものを持って
たのかしら？

ふしゅららら

あのっ

そのっ…

アリスに……

喜んでもらいた
かったから……

アリスはいつも私の
無茶なお願いやワガママを
聞いてくれたり
優しくしてくれるから

何か私からアリスに
恩返しできないかなあ
って思ってた……

魔理沙に知恵を
借りただけ……

アリスちゃん……

ワッ……



もう

馬鹿ね

私はね

あなたがあなたの
ままで居てくれる

それだけで十分
嬉しいのよ？



だから無理に
着飾らず

ありのままの
自分でいなさい



かっ...



ごめんなさい



わかった？



はい...

感動したっ

互いを想いあうその心

これぞまさに愛っ！

さあ！
互いの心が
通じ合った所で

”
デューブ・キス
だっ！”





ねえ魔理沙

じゅっ?

アジャのおかげで
パチュリー
の気持ち
を
知
れ
た
ん
だ
じ
ね

そうね

アジャにちゃんと
お礼をしないと
駄目よね

私のパチュリーに

変な知識
植え込んでんじゃ
無いわよーっ
!!!



ぎゃああああ
あああああ
!!!

やちよ
つっ



ったく

あいつのせいで
散々の日だったわ

ふふふっ



ねえアリス?



最後に
もう一つだけ

やりたい事が
あるのだけれど
いいかな?

なあに?
また変な事するんじゃないの?

もうっ
変な事じゃないってばっ

本当に?

本当に

ワズ

ワズ

少し準備するから
外で待ってて

そっかあ

今日のあの子の
行動は全部

アリスに
喜んで
ほしくて

私を喜ばせる
為だったんだ

本当

かわいい子

どうぞ



では
お邪魔し



ゆ

にゅん

にゅん



ご主人様



パぱぱぱぱぱぱ
チぱぱぱぱぱぱ
何をっ...!!

今日もたぐきさん

理

性

愛してください
いっちゃん...



アンタ

さすがに
それは駄目よ

可愛らしいけど...

え？
駄目？

色々な
意味で駄目。

後咲夜にも
その姿絶対
見せたら駄目よ？

？

うん

おねえ!!

東方Project fan book

-Vol.III-

パチュリー・ノーレッジの
幼な妻計画

Patcouli knowledge Juvenile a bride ploject

発行日……………11月4日(東方紅樓夢3)

発行……………As-Zadkiel

やっちゃった奴……………鈴乃音彼方

印刷……………フリーク事業部様

・ WEB 【 ↑Plastic_harmony】

http://www.geodities.jp/plastic_harmony/

・ Mail

artificial_harmony@ybb.ne.jp

懺悔の時間

俺、全部終わったら
閻魔様の説教部屋に行くんだ——。

世界中のパチュリーファンに懺悔を込めてっ！

こんにちはの方はこんにちは。
初めましての方は初めまして。
誰てめえの方はオッス！オラ彼方！

こんにちは。
As-Zadkielの鈴乃音彼方です。

さて、今回の新刊

『パチュリー・ノーレッジの幼な妻計画

- Patcouli Knoqledge Juvenili a bride ploject - 』

お楽しみいただけただでしょうか。

相変わらずアリパチュ（パチュアリ）で
お送りさせていただきました。
が、さすがに今回はやり過ぎた感がいっば溢れてます。
クールで知的なパチュリーさんが好きな方々には
本当、ごめんなさいとしか……。

と言いながらも、個人的には
テンパったり、赤面したり、オズオズしたりな
パチュリーさんをいっばい描けたので大満足です。

さて、次回イベント参加は
『東方不敗小町4』となっております。
こちらでは、また新たな新刊をご用意して参加致します。
タイトルは

『人形の誓いと魔女の過去-Prologue-』


こちらは冬に頒布予定の新刊

『人形の誓いと魔女の過去 - I -』

における、アリスとパチュリーが出会う、
少し前の時間のお話内容となっております。
ご興味いただけただ方は、一度手にとって見てくださいませ。

最後になってしまいました
ここまで読んでくださいますとありがとうございました。
また、どこかでお会いしましょう。

* 鈴乃音彼方



それは、二人の少女が出会う
少し前のお話

東方Project fan book -Vol.IV-

人形の誓いと魔女の過去

- Prologue -

- 11月24日 <<東方不敗小町4>> にて頒布開始 -

— 2007年 冬 —

- 人形の誓いと魔女の過去I -

- 頒布開始 -

どうか今一度
凍てついた時間が動き出さん事を——

『ねえ、結局一番の被害者って、チルノじゃない？』

『気のせいだろ？』



circle
(As-Zadkiel)
create
(鈴乃音彼方)

この本を読む際には
パチュリー・ノーレッジの
人柄及び性格設定を
全てリセットしてからお読みください。

また、本品読書後による
脳が溶けた・惚れた等の
クレームは一切受け付けません。
読書の際は、自己責任の上で
お読みください。

*本製品は<<全年齢>>
向けです。

東方Project fan book
- VOL. III -

パチュリー・ノーレッジの
幼な妻計画

- Patcouli Knowledge Juvenile a bride project -